



インスピレーションになろう

2018年11月21日
通算第2644回例会
会報通算第2316回

Toba Rotary Club

Since 1964



第55期テーマ「理念は、時代の要請に応え」～共に学び、共に気づき、共に行動～

本日の例会プログラム

【ソング】「四つのテスト」

【ゲスト及びビジター紹介】

【会長挨拶・報告】

【コラム】小林嗣雄 君

【幹事報告】

【出席報告】

【ニコニコBOX報告】

【委員会報告】

【行事】ゲスト卓話(社会奉仕委員会担当)

● 鳥羽市立神島診療所

医師 小泉圭吾 様

● 寺本歯科医院 院長 寺本祐二 様



次回の予告 11月28日

【ソング】「ROTARY」

【コラム】林 巧 君

【行事】プログラム変更のため検討中

前回の記録 11月14日

【ソング】「我らの生業」

【ロータリーの目的唱和】

【コラム】野村一弘 君

【友の紹介】増田 肇 君

【行事】新入会員卓話 阿部康之 君



11/14ホームクラブ	22/30	73.33%
10/31確定出席率	22/30	73.33%

会長挨拶・報告

次々期会長選考にあたり、11月7日～13日の1週間、立候補・推薦を受け付けいたしましたが、届け出はございませんでした。近日中に次々期会長指名委員会を開催し、候補者を選考させていただきます。

本日は、阿部君の新入会員卓話です。先日はイノベーション委員会により企画されました「落語寄席in鳥羽」に行かせていただきました。落語、大道芸、そしてさらに1000円の金券付きということで、大いに楽しませていただき感謝しております。ロータリーの基本理念は社会奉仕です。鳥羽ロータリーのサブテーマは『共に学び 共に気づき 共に行動』です。本年のテーマを新会員のお二人が加わり、地域に実践され大いに感心しております。今後とも中心市街地の活性化に期待しております。

本日もよろしくお願いします。

幹事報告

1. 宮濱幹事が17日まで不在の為、緊急のご用件は副幹事 杉原までご連絡下さい。
2. 第55期11月定例理事会開催のお知らせ
日時：11月28日(水)例会終了後13：40～
場所：かんぽの宿 例会場隣 円卓
3. 回覧：ハイライトよねやま
4. 近隣クラブ例会変更はございませんでした。

委員会報告

- 親睦活動委員会⇒歳末家族懇親会開催のご案内
日時：12月12日18：30～
場所：鳥羽国際ホテル 海城
- 財団委員会⇒ポリオプラス募金のお願い
- 55周年実行委員会⇒本日、午後5時30分より会議所小会議室において実行委員会を開催します。各部会部長・副部長にも出席をお願いします。

○会長 濱崎與吉 ○副会長 池田長示 ○幹事 宮濱克行

○会報担当 原田佳代子・和田英孝・小川剛生・丸川竜也

○事務局 〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所2F

TEL 0599-25-6039 FAX 0599-26-4588 E-mail: tobararc@poplar.ocn.ne.jp

○例会日 毎週水曜日 12時30分～13時30分

○例会場 鳥羽市安楽島町1200-7 日本郵政(株)かんぽの宿鳥羽 TEL 0599-25-4101

鳥羽



■ 阿部 康之 君

ご縁がございまして、この8月に鳥羽ロータリークラブに入会させていただきました。阿部でございます。どうぞ宜しくお願いいたします。私は、本日が誕生日で45才になります。忘れられない日になりそうです。

私は、昭和48年11月14日鳥羽三丁目、今のアワヘイ本店の裏にある中ノ郷の家で生まれました。兄弟は男3人で、私は真ん中です。6才の時に安楽島町村山、今の大明西町に引っ越ししました。かもめ幼稚園では途中からの入園で友達もあまりできず、人見知りの激しい子でした。子供のころは、ソフトボールや野球を熱心にやっており、この当時は、自分で言うのもなんですが結構勉強もできる方でした。

鳥羽東中学校に入学しましたが、私たちの学年は250名ぐらいおり、6クラスでしたが1クラス40数名もいて教室はすし詰め状態でした。各小学校から集まってきたので、個性に溢れていました。当時の私は好奇心の塊でした。野球部には3年間在籍しましたが、勉強の方は中学2年生ぐらいのなると途端にしなくなりました。野球部では、上下関係がめっちゃくちゃ厳しく、その時先輩を立てることを学びました。野球部が終わった後は途端に、目標とかやりがいなくなり、悪いことする事が楽しくなり次第に不良化していきました。あまりにも素行不良だったので中学3年～20才までの話は割愛させていただきます。

転機は20才の頃、兄が病気になりました。普段ほとんど会話のない父親から「稼業はお前がやってみろ。」と一言。このまま鳥羽にいてはだめだと思い、父親に紹介してもらい名古屋に4年間修業に行きました。今の自分の仕事に対する原点はここで培った気がします。名古屋で結婚し子供もできましたが、嫁さんに子供だけおいて逃げられました。24才で鳥羽に戻り稼業を手伝いながら、26才の時に通信制高校に入学し、30才で卒業しました。28才の時に鳥羽青年会議所に入会させていただき、在籍12年間で全ての役職を経験させていただきました。特に専務理事は2回経験させていただきました。当時の思い出として一番思い出される活動は東日本大震災での復興支援の活動でした。（炊き出し3回、募金活動、ローリーで灯油を運んでいったこと等。）当時、私は専務理事で理事長は中村幸広さんだったのですが、その行動力、リーダーシップに感銘を受け私は次の年に理事長をさせていただくことになりました。青年会議所を40才で卒業した後は、2年間外部監事ということで42才まで携わらせていただきました。

その後、鳥羽商工会議所内に鳥羽リノベーション委員会が設置され、委員長を拝命し現在に至っています。リノベーション委員会では、中心市街地の空き店舗の開業サポートや、賑わいづくりを創出する事業を主に行っています。4年目になりますが、開業店舗は10数店舗となり、新しいお店も少しずつできてきました。賑わい創出事業としては楽市をイメージさせた九鬼水軍楽市の開催、インスタ映えを考え城山公園にハート鳥羽のモニュメントの設置、それに伴うフォトコンテストの実施、先日は、落語寄席イン鳥羽を開催させていただきました。この落語寄席イン鳥羽を少し説明させていただきます。中心市街地を中心とした地域通貨的な金券を用いた事業が開催出来ないか、リノベーション委員会の副委員長中村和人さんといろいろ模索していたところ、鳥羽市相差町出身で、大阪で会社を営んでいる直木さんから、「月亭方正さんの落語寄席を今度鳥羽でどうかなあ。」と言うお話をいただきました。落語と金券を用いて地域活性化イベントにしたら面白いなあということで話が始まりました。月亭方正さんも「そういった趣旨なら是非とも協力します。」と返事をいただきました。2,000円の落語チケットの半分の1,000円を市街地飲食店等で利用できる金券にし、落語を楽しんでいただいた後は鳥羽の美味しいものを食していただき市街地を周遊してもらう、市街地に1,000円以上のお金を落としてもらう実験的なものです。11月末まで金券として利用できますので、その後この取り組みを検証し、良い結果が得られれば次年度以降も形は変われども、同じような取り組みを続けていきたいと考えています。

会社は35才で代表者に就任し、今年で10年目になります。私の業界は石油小売業ですので先行きは明るくはないですが、試行錯誤しながら何とか頑張って経営していきたいと考えています。

趣味はサッカー観戦（FC伊勢志摩スポンサー、名古屋グランパス会員）、サウナ、畑、椎茸づくりです。こんな私ですが、現在、保護司、鳥羽警察署協議会委員、社会福祉法人評議員、協力雇用主鳥羽志摩地区副会長をやっております。協力雇用主とは主に刑務所から出所してきた方の勤め先になっていただく取り組みです。皆さんの会社も是非ともご協力お願いいたします。



次に私の会社アワヘイの事を少し説明させていただきます。アワヘイは私で8代目になりますが、もともとアワヘイの初代は分家で、初代が阿部平吉を襲名した関係で阿波平と名乗ったと思われます。江戸末期に初代が米、醤油等の商売を始めその頃、阿波の国の人と取引きをしていたということと関係していると思われます。その前の先祖をもっと辿ると本家はどうも1580年代頃、九鬼嘉隆一族とともに御用商人として鳥羽に移住したと言われています。阿部家は代々、男の人は早死にする人が多く、女の人が頑張って商売を続けてくれました。明治、大正時代は手広く商売をしていましたが、昭和に入り徐々に規模は小さくなっていきました。戦争中は私の祖父に当たる6代目も出兵したため一時商売を休業していました。5代目の曾祖父が財産を使いすぎた事、戦後GHQの農地開放により資産が減ったことも重なり、戦後商売を再開する時、全くお金がありませんでした。何とか親戚の方々に保証人になっていただき、昭和22年に石油販売業として商売を再開させる事ができ今日に至っています。私の祖父は、戦後大家族を養う為に石油販売業を始めましたが、44才の若さで他界し、6代目としての約20年間は苦勞する為に生まれてきたようで、無念だったに違いないと思います。私で8代目ですが私の代でアワヘイを潰したと言われないうに経営努力していきたいと考えています。

最後に現在の石油情勢についてお話させていただきます。資料をご覧ください。

現在自動車の保有台数は実は年々増えて言っています。特に軽自動車の保有台数が一番伸びています。平成29年度、もっとも販売された自動車は1位がトヨタプリウス、2位がトヨタアクア、3位が日産ノートです。どれもハイブリット車で燃費の良い自動車にみんなが乗り換えつつありますので、自動車保有台数は増えても燃料を入れる回数が大幅に減り、実際ガソリン数量は毎年、前年比を下回っています。

次にガソリンスタンドの店舗数ですが30年前の60,000件をピークに現在は30,000件になっています。石油元売りの予想ではあと10数年後には15,000件になると言われています。これは儲からないので後継者が後を継がず廃業するケースや50年経過した地下のガソリンタンクをライニング加工しなければならないと言う消防法があり、費用負担増による廃業や、自動車の燃費向上によるガソリン全体量の減少などが上げられます。

日本の石油元売り会社は現在大きく3つ再編されました。しかしその比率はエネオスJXTGが約50%を占めています。出光興産と昭和シェル石油も創業家問題で長らく揉めていましたが、落ち着き、来年には出光シェル石油となります。石油市場の25%ぐらいの規模です。コスモ石油は石油市場の10%ぐらいの規模となります。弊社はコスモ石油の特約店ですが、10件に1件しかないという不利な条件となります。エネオスは今後2件に1件はエネオススタンドがあることとなります。石油元売り市場もほぼ50%を占めていますので、今現在では競争の原理はなくなりつつあります。資料に書かれている、元売り各社経常利益は2016年度より、すべての元売りが黒字となっています。今後も価格をコントロールし、自分たちは利益を出すものだと思いますが、末端の私たちガソリンスタンドは、そんな恩恵を少しも受けていません。

世界の石油事情の資料をご覧くださいますと、日本はよくガソリンが高いと言われていますが、世界に比べるとそうでもありません。アメリカは確かに日本の半分ぐらいの価格ですが、日本は小売価格の50%は税金です。ヨーロッパの主要国はすべて日本より割高です。そうしたことから、ヨーロッパではEV車が盛んになりつつあります。日本はどここの国から石油を輸入しているかという、1番日本に石油を輸入している国はサウジアラビアで約40%を占めています。2番目はアラブ首長国連邦、カタールと続きます。中東からの輸入構成比は全体の87%になります。ここで日本は6番目に多く石油の輸入をしているのは意外にもイランです。イランと日本は友好的で10年前までは3番目に輸出量が多かったようです。これは海賊呼ばれた男のモデルとなった、出光興産の創業者、出光佐三さんが戦後、独占していた世界の石油市場に一石投じるため、国交がなかったイランに日章丸というタンカーで直接、石油買付に行きました。それからイランと日本の石油会社と取引きが多くなりました。

最後の資料になります私たち田舎の人はこんなに税金を納めさせられていますという話です。ガソリンは50.6%の税金を取られています。これは生活用品の中でもたばこにつく税負担率となります。現在レギュラーガソリンが150円だとすると75円は税金です。そして平成29年度国の租税総収入が100.5兆円のうち石油に関する諸税計は全体の4.3%を占め、約4.4兆円となります。消費税を1%上げると税収入は約2兆円になると言われています。もし近い将来すべての車EV車になった時どこからこの税収入を補うのという話になってくると思います。最後にまとめますと私の私見ですが、今現在の技術で実際ガソリンと遜色ないEV車をつくることは可能だと思います。現実的に自動運転車の技術はもうできているそうです。ですがすぐに、石油に係る税収入を無くすことは無理だと考えます。これからは技術が開発されても、市場に出回る中心的な自動車は、わざとハイブリット車止まりでそれ以上は、あまり意図的に進めないと思っています。

以上



11月14日分

「海女小屋のこぼれ話3」

濱崎君・阿部康之君卓話楽しみしております。

本日も宜しくお祈いします。

- ・野村一弘君コラム、増田肇君「友」紹介宜しくお祈いします。

池田君・阿部康之君、本日は卓話よろしくお祈いします。どんなお話が聞けるか楽しみです。

阿部君・忘れられない誕生日になりそうです。本日は宜しくお祈いします。

野村君・4年ぶりにコラムさせていただきます。

小林君・阿部君、本日の卓話楽しみしています。

- ・昨日の夜、絶世の美女ミスインターナショナル ウィナーから5位までの美女に囲まれ食事会を楽しみました。役得でした。

森岡君・阿部康之君卓話楽しみにしています。

増田君・阿部君、会員卓話頑張ってください！楽しみにしています。

西川君・阿部君、本日の卓話期待しています。頑張ってください。

中野君・スピーチ慣れしているとは思いますが、阿部ちゃん、新人卓話頑張ってくださいね。

中村(和)君・先日、阿部君率いる会議所リノベーション委員会主催の方正落語inTOBA大成功！阿部ちゃんご苦労様でした。この勢いで突っ走れ!!本日、卓話も楽しみにしています。

吉田君・やすちゃん卓話楽しみです！3分に1度くらい笑わせてください！

中村(正)君・ご無沙汰しました。釜石より帰りました。杉原君Pよりお帰りのさい。今日、体悪くなります。

杉原君・昨夜、中村正人釜石より帰国しました。今晚から体調が悪くなりそうです。

中村(幸)君・阿部ちゃん、今日は参考にさせていただきます。

山本君・本日も宜しくお祈いします。

- ・会員誕生日御祝

はちまなかまどには世界からいろんなお客様がみえて数々のエピソードがあります。その一つを紹介します。

先日10/9 鳥羽港へ入港したダイヤモンドプリンセス号についてです。船籍はイギリス ロンドン、船会社はロサンゼルス北西サンタクラリタにあるプリンセスクルーズ社（鳥羽市と姉妹都市のサンタバーバラとロサンゼルスの中間です。）

総トン数115,875t、全長288.3m、全幅37.5m、寄港時間は朝7:00 投錨・夕16:00 抜錨、乗客2,775名、乗組員数1,100名です。その内、欧米豪を中心に外国人が約2400名で降船され上陸された方が約2500名でした。鳥羽市の町で最大人口が安楽島町の3031人ですが2位の答志町は1500人にも満たず、2500名という数字は鳥羽第2の町が、突然現れたこととなります。鳥羽市の9月末の人口が18,960人ですので、この日に限って久々に21,460人になったわけです。例えばともかく2,500名の購買欲旺盛なお客様が一朝にして現れることは、そうそうあり得ることではなく、飲食店・物産販売店にとって大変大変ありがたいことです。

来年のダイヤモンドプリンセス号の来航は6回あります。4/4 8/24 9/24 11/22 12/8 12/24 延べ15,000人が訪れます。豪華客船の立ち寄る町は、それだけでブランド力が上がります。一見関係が無いように思えるホテルの宿泊客にしても、窓から見る鳥羽湾に浮かぶ客船の姿は昨日の夕景にない景色だけに驚き、旅先で偶然出会った景色に感動することでしょう。

鳥羽は三重県内で外航航路に一番近い港を持っています。すなわち立ち寄りやすい港なのです。伊勢志摩の玄関口として海外の客船を受け入れ、活性化が期待出来る時を迎えました。佐田浜周辺の整備が急務と思われます。

ところで鳥羽市と観光協会は、豪華客船を鳥羽ならではのセレモニーでお見送りしようと、客船のお客様と赤いハンカチを振り合い再会の約束する「リメンバー赤いハンカチ」を行っています。御木本幸吉氏が横浜から船で渡米の際、ステッキに赤いハンカチをしばり見送りに応えて振ったことが由来です。

その「リメンバー赤いハンカチ」に2013年8月の飛鳥Ⅱ見送りから海女を数人連れて参加しています。白い磯着に赤いハンカチが映えるだろう！これぞほかで真似の出来ない鳥羽の見送りだと思うからです。この日も11人の海女を連れて参加しました。鳥羽の見送りの景色となれるように続けたいと思います。

また今日も色んな出会いやエピソードが海女たちを待っています。